

## 要 旨

試験委託者

環境庁

表 題1-ノナノールのオオミジンコ (*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験試験番号

NMMP/E99/2160

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : 1-ノナノール
- 2) 暴露方法 : 止水式
- 3) 供試生物 : オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間 : 48 時間
- 5) 連数 : 1濃度区につき4連
- 6) 生物数 : 20 頭/1濃度区(1連につき5頭で1濃度区 20 頭)
- 7) 試験濃度 : 対照区、0.26mg/L、0.48mg/L、0.86mg/L、1.54mg/L、2.78mg/L および  
5.00mg/L(公比 1.8)(設定濃度)  
(追加濃度区) 9.00mg/L、16.2mg/L および29.2mg/L
- 8) 試験液量 : 100 mL
- 9) 照明 : 室内光、16 時間明/8 時間暗
- 10) 試験水温 : 20±1℃

結 果

## 1) 24 時間暴露後の結果

24 時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=4.30mg/L(95%信頼区間: 2.82mg/L~5.41mg/L)

## 2) 48 時間暴露後の結果

48 時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=3.91mg/L(95%信頼区間: 2.82mg/L~5.41mg/L)

最大無作用濃度(NOECi)=2.82mg/L

100%阻害最低濃度=5.41mg/L

(上記濃度は、全て実測濃度の幾何平均値に基づく値)